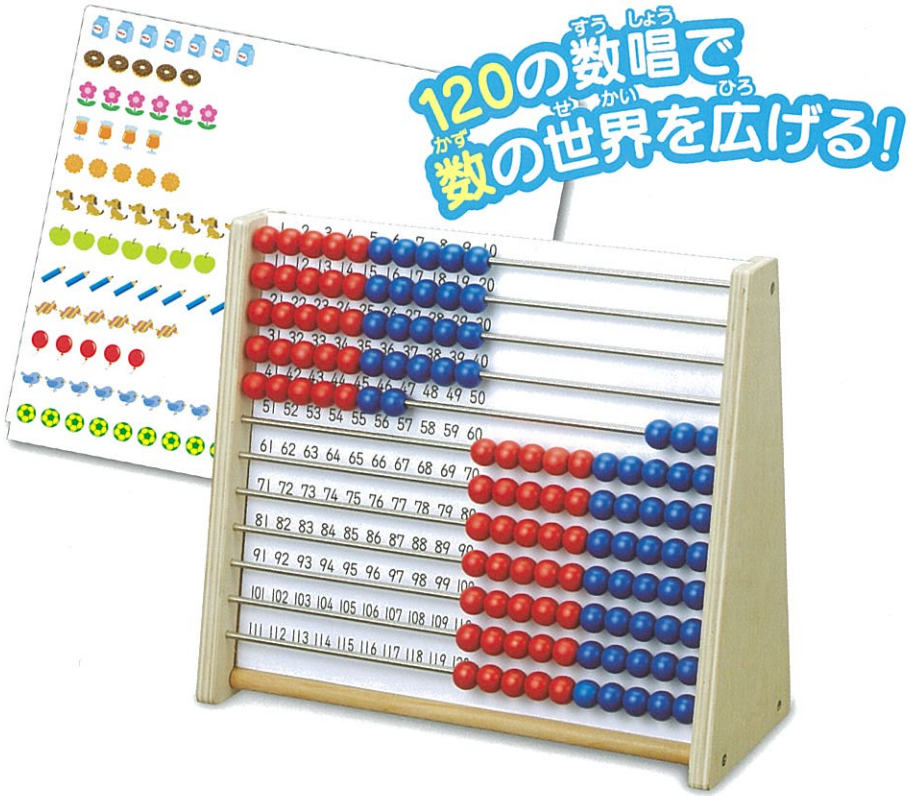
遊びでそだてる　学びのちから

KUMON TOY

くもんの玉そろばん120

ガイドブック

GUIDEBOOK



くもんの玉そろばん120について

1 数の並びや規則性に気づき、たし算・ひき算へと導きます。

玉を動かしながら100以上の大きな数を知ることで、数の並びや規則性に気づくことができます。そうすると、数を暗記しなくても大きな数まで数唱ができたり、途中から数を言うことができるようになります。そうしたことによって、次の数（たす1）、前の数（ひく1）が理解でき、たし算・ひき算の力につながるのです。

※「数唱」とは… いち・に・さん…というように数を順番に唱えることです。

2 数への興味とことばの世界を広げます。

数もことばの一つです。数唱は単に数を唱えるだけでなく、多い・少ない、長い・短いなど、量や長さを表すことばの理解にもつながります。また、日常生活の中ではものをかぞえる機会がたくさんあります。個・本・枚など助数詞を使って、身のまわりにあるものをかぞえることが、数に対する興味とことばの世界を広げます。

3 指先を使うことで脳への刺激を促します。

指先の動きと脳の発達には、密接な関係があります。指先を器用に使うことで、お子さまのいろいろな面での発達を促します。「玉そろばん120」では、玉をじょうずに操作することをくり返すことで、指先の運動機能を高めます。

特長

1 数の世界を広げる 120までの数唱をくり返す事で数の規則性に気づき、121以上の数の理解ができるようになります。そうする事で、たし算・ひき算の力につながります。

2 使いやすいサイズ 本体の幅は幼児の肩幅のサイズなので、無理なく玉を動かすことができます。また、立ててもねかせても使えます。

3 数シートつき いろいろな数の学習ができるシートが2枚ついています。

4 二人で遊べる 仕切り板を使って二人で遊ぶこともできます。

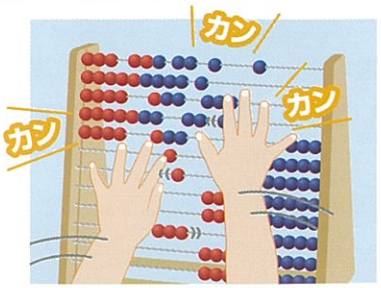
お願い

●本体は机や床など安定した場所において遊んでください。持ったり、振ったりして遊ばないでください。

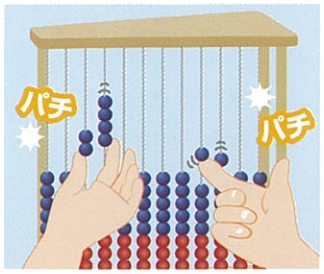
●移動させる時は本体の両端を持ってください。絶対に金属棒を持たないでください。

基本的な遊びかた

❶ 玉はじき



最初は、自由に指先で玉をはじきながら動かしてください。



本体を横にして、指先で軽く触れながら玉を持ち上げ、ぱらぱらと玉を落とす遊びもよいでしょう。

❷ 数唱（「数シートⒶ120の数表」の面を使います。）

1 10までの数唱

一番上の列を使います。玉を全部右に寄せます。指先で一つずつゆっくり動かしながら数を唱えましょう。

（ポイント）動かす玉と数字とをマッチさせながら一つひとつかぞえることが大切です。

※4「し」「よん」、7「しち」「なな」、9「きゅう」「く」の言いかたはどちらでもかまいません。

2 50までの数唱

10までの数唱ができるようになったら、50までの数唱をしましょう。

3 120までの数唱

少しずつ数を増やし、100・120までの数唱をしましょう。

❸ 助数詞（「数シートⒷ助数詞」の面を使います。）

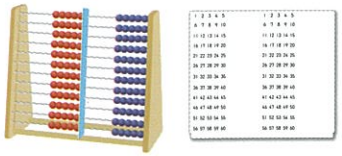
玉を全部右に寄せます。玉を一つずつ左に動かしながら、「いっこ、にこ、さんこ、…」と助数詞をつけながらかぞえましょう。日常生活の中では、ものをかぞえる機会がたくさんあります。身のまわりのものを助数詞を使ってたくさんかぞえることが、数に対する興味と、ことばの世界を広げます。

❹ かぞえていくつ？

（「数シートⒹかぞえていくつ」の面を使います。）

玉を全部右に寄せます。カードの絵がいくつあるか、玉を一つずつ左に動かしながら、かぞえましょう。かぞえ終わった最後の数が全部の数であることを教えてあげるのもよいでしょう。

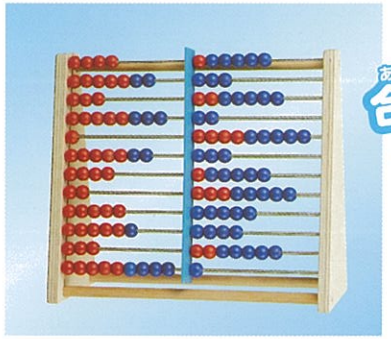
⑤ 二人で数唱（「数シート©60の数表」の面と「仕切り板」を使います。）



仕切り板を赤玉と青玉を二分するように本体の真ん中に差し込みます。横並びに座って、おうちのかたがお手本を見せながら、お子さまといっしょに数唱しましょう。兄弟やお友達といっしょに、どちらが早くかぞえ終わるかを競争するのもよいでしょう。

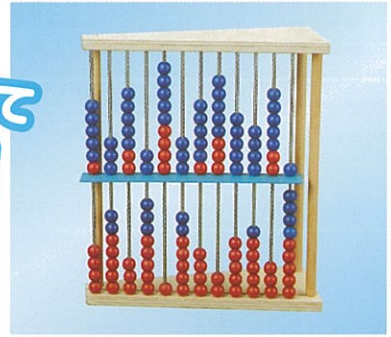
⑥ 合わせて10になる数

〈立てて使う〉



仕切り板を適当に図のように差し込みます。仕切り板の左側の玉をかぞえて、右側にある玉の数を言います。

〈横にして使う〉



立てた状態で仕切り板を差し込んでから、本体を横にします。仕切り板の上の玉をかぞえて、下にある玉の数を言います。

ものの かぞえかた について…

「玉そろばん120」の数シート「助数詞」「かぞえていくつ」を使い、お子さまといっしょに、声に出しながら、かぞえてみましょう。ものには、形や大きさのちがいによって、さまざまなかぞえかたがあることも、教えてあげるとよいでしょう。

※ここにあげた助数詞は一例です。他にも例があり、すべてではありません。

助数詞

1. りんご	:1個・2個…
2. ねこ	:1匹・2匹…
3. さかな	:1尾(匹)・2尾(匹)…
4. にんじん	:1本・2本…
5. うし	:1頭・2頭…
6. ソーダ	:1杯・2杯…
7. はっぱ	:1枚・2枚…
8. でんしゃ	:1両・2両…
9. いえ	:1軒・2軒…
10. ほん	:1冊・2冊…
11. ひこうき	:1機・2機…
12. くるま	:1台・2台…

かぞえていくつ

1. ぎゅうにゅう	:1パック・2パック…
2. ドーナツ	:1個・2個…
3. はな	:1輪・2輪…
4. ジュース	:1杯・2杯…
5. クッキー	:1枚・2枚…
6. いぬ	:1匹・2匹…
7. りんご	:1個・2個…
8. えんぴつ	:1本・2本…
9. あめ	:1粒・2粒…
10. ふうせん	:1個・2個…
11. とり	:1羽・2羽…
12. ボール	:1個・2個…

商品紹介　数唱力や数感覚を高めるくもんの知育玩具と教具

磁石
すうじ盤30

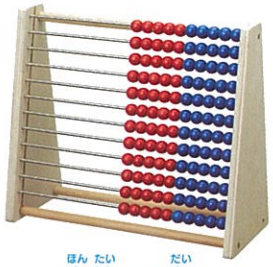
すうじ盤100

ソフトパズルかず

おふろでレッスン「すうじのひょう」

学習ポスター「かず」

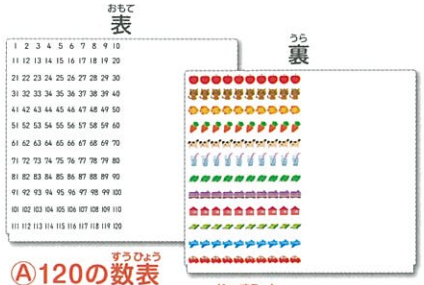
セット内容



本体…1台

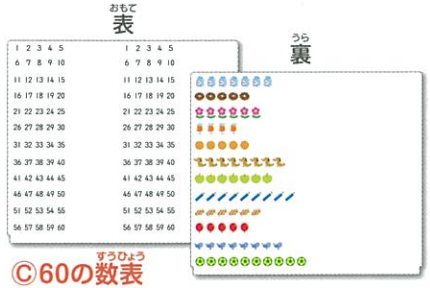
仕切り板…1枚

ガイドブック…1部



Ⓐ120の数表

Ⓑ助数詞



Ⓒ60の数表

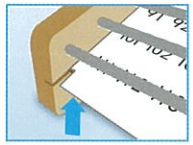
Ⓓかぞえていくつ

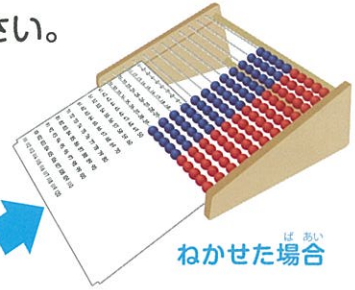
数シート…2枚

▶カードのセットのしかた

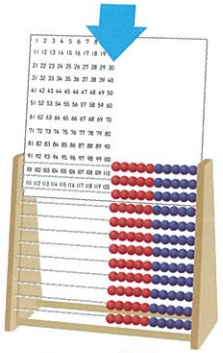
机の上や床の上など場所によって使いわけてください。

ねかせて遊ぶときに、カードがすべり落ちないよう、カードに切りこみがあります。カードを抜くときは、カードを少し浮かせて引き出してください。





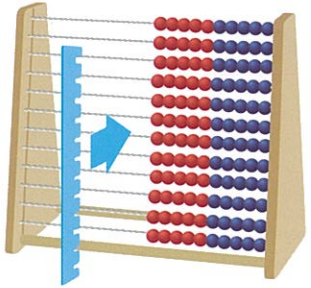
ねかせた場合

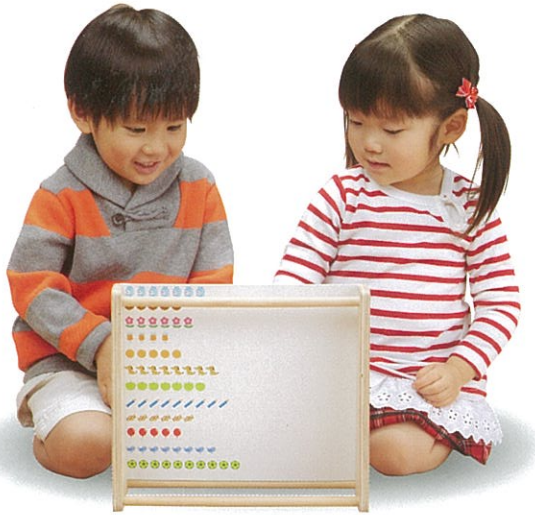


立てた場合

▶仕切り板のセットのしかた

図のように仕切り板の凹凸を金属棒にはめ込みます。





⚠注 意（ちゅうい）

保護者のかたへ 必ずお読みください。

《思わぬ事故のもとになりますので、下記に注意してください》

おとなといっしょ

ひにちかづけない

- 本体に乗ったり、寄りかかったり、つかまったりしないでください。
- 階段や傾斜のある場所、屋外では絶対に使用しないでください。
- 安全のため、破損、変形したおもちゃは、使用しないでください。
- ぶつけたり、ふりまわすなど乱暴な遊びをしないでください。
- 対象年齢未満のお子さまには絶対に与えないでください。
- 暖房器具や火のそばで保管や放置をしないでください。火傷や火事の原因になります。
- 金属棒は無理に引っ張らないでください。外れて思わぬ事故のもとになります。
- 乾燥剤はお子さまが絶対に手を触れないようにしてください。開封後はただちに保護者のかたが処分してください。

お問い合わせは

くもん出版

0120-373-415までどうぞ

受付時間 月～金 9:30～17:30(祝日除く)

〒108-8617 東京都港区高輪 4-10-18 京急第 1 ビル 13F

ホームページ http://www.kumonshuppan.com/

e-mail info@kumonshuppan.com